

問題

60億人で省エネせよ。

電気というエネルギーを得るために、
人はどれだけのエネルギーを費やすのだろうか。

旭化成のホール素子が世界中のモーターを制御し、
エネルギーロスをなくしてゆきます。

いま省エネルギーを考える時、センサーの果たす役割は極めて大きい。
私たちの家庭では、あらゆる家電にモーターが使われているが、(CDやDVDはその一例だ)センサーの力で、
そのモーターの回転位置や速度を正確に把握することができる。すると、いわば回し過ぎることなく、
必要最低限の電気でもーターを動かせるようになる。ホール素子というセンサーの出現で、モーターのエネルギー効率は飛躍的に進化した。
旭化成は、世界中で使われるホール素子の約70%、年間12億個以上を生産している。あなたがケータイを閉じた時、
自動で画面が消えるのもホール素子の力である。誰もが使うものが進化すれば、誰もが省エネに参加できる。
電気をつくる技術はもちろんだが、電気を無駄なく使う技術も、いま、求められている。
昨日まで世界になかったもの「ホール素子」。詳しくは www.asahi-kasei.co.jp

昨日まで世界になかったものを。

AsahiKASEI